

第58回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ・音楽功労者 被表彰者名簿

【スポーツ部門】

(五十音順/敬称略)

	氏 名	役職等	推 薦 団 体
1	いそべ たつお 磯部 達夫	新潟水泳協会理事 新潟県マスターズ水泳協会会長	新潟水泳協会
		新潟水泳協会の理事として、協会の組織運営に携わるとともに、一般市民への水泳普及活動や障がい者の水泳指導を続けるなど、長年にわたって連盟の発展に寄与してきた。 平成2年新潟県マスターズ水泳協会の立ち上げから理事、副会長を務め、組織の運営と拡大に尽力し、生涯水泳を指導・実践している。 現在、新潟県マスターズ水泳協会会長として、さらなる組織の発展に努めている。	
2	いとう まさみ 伊藤 正美	新潟市スポーツ推進委員	新潟市スポーツ推進委員連盟
		昭和59年から現在までの長きにわたり、南区月潟地区のスポーツ推進委員として、地域や市全体のスポーツ活動に積極的に参加している。 特に、区の事業である「フロアカーリング大会」には積極的に参加し、円滑な大会運営に貢献しているとともに、地域のスポーツ環境づくりに寄与している。	
3	おおがたちくやきゅうれんめい 大形地区野球連盟 (贈呈式出席者:理事長 フルタ テツアキ 古田 鉄明)	—	新潟市スポーツ振興課 (東区地域課)
		この団体は、発足以来50回にわたり大形地区野球大会を開催し、地域における野球振興・普及、野球を通じた地域の活性化に貢献している。また、定期的に小・中学生向けの野球の講演会を行うなど、青少年の育成にも尽力している。	
4	おおくら むつお 大倉 睦夫	新潟市野球連盟・新潟県還暦軟式野球連盟所属	新潟市野球連盟 新潟県還暦軟式野球連盟
		平成11年新潟市野球連盟に所属し、新潟県還暦軟式野球連盟を設立。設立当初から連盟の基礎づくり及び運営に携わり、理事、副会長、会長を歴任し、長年にわたって連盟の発展に寄与してきた。 参加チーム(還暦21チーム、古希10チーム)からの信頼も厚く、全国大会を4回新潟市に誘致し、新潟市を全国にアピールするなど大会運営に尽力し、大会を成功の裡に終了させた功績は極めて多大である。	
5	おぎしょう まこと 荻荘 誠	(公財)新潟市スポーツ協会副会長 (一財)新潟県剣道連盟会長	(公財)新潟市スポーツ協会
		(公財)新潟市スポーツ協会の理事、副会長を歴任し、協会の組織構築及び運営に携わり、新潟市におけるスポーツの普及・振興に貢献している。 H19年発足新潟市江南区体育協会(現 スポーツ協会)の会長として、長年にわたり協会の運営に力を注ぎ、地域スポーツ振興と協会の発展に寄与してきた。 また、現在(公財)新潟県スポーツ協会副会長、(一財)新潟県剣道連盟会長として、スポーツの振興促進並びに競技の普及・拡大に尽力している。	
6	おぶない あきひろ 小武内 明浩	新潟市スポーツ推進委員	新潟市スポーツ推進委員連盟
		昭和59年から現在までの長きにわたり、南区月潟地区のスポーツ推進委員として、地域や市全体のスポーツ活動に積極的に参加している。 特に、区の事業である「フロアカーリング大会」をはじめ、市の一大スポーツイベントである「新潟シティマラソン」にも積極的にスタッフとして参加し、安心安全な大会運営に貢献しているとともに、地域のスポーツ環境づくりに寄与している。	
7	ひらた かずお 平田 和夫	新潟市卓球連盟理事長	新潟市卓球連盟
		新潟市卓球連盟の理事、普及部長、強化部長、理事長を歴任し、連盟の普及および運営に携わり、長年にわたって連盟の発展に寄与してきた。 特にジュニアの育成指導に力を入れ、優秀な選手を育てるなど選手強化に尽力している。 また、新潟県卓球連盟の事業部長も務め、県卓球連盟と市卓球連盟との連携を図り、卓球の普及・拡大に努めている。	

第58回「スポーツと音楽都市」宣言記念
スポーツ・音楽功労者 被表彰者名簿

【音楽芸能部門】

(五十音順/敬称略)

	氏 名	役職等	推 薦 団 体
1	えんどう たえこ 遠藤 妙子	新潟市吟詠剣舞詩舞総連盟理事	新潟市吟詠剣舞詩舞総連盟
		長年にわたり詩舞道の指導者として後進の育成に尽力しており、剣詩舞道都美会のほか、平成19年以降は市内の保育園、さらに平成26年以降は、その卒園生を対象とする詩舞教室において指導を行っている。また、毎年「新潟市芸能まつり」で開催する公演においては、新潟の歴史を題材とする演目を発表し、新潟市における詩舞道の普及に多大なる貢献をしている。	
2	おおたき ただし 大瀧 正	新潟県能楽連盟監事 新潟宝生会幹事	新潟宝生会
		長年、新潟宝生会役員の任に就き、新潟市芸能まつりの公演及び新潟宝生会行事の運営に大いに貢献してきた。また、能楽関係の各種行事に積極的に参加し、新潟市における能楽(宝生流)の普及に尽力し、その功績は多大である。	
3	すずき ようこ 鈴木 陽子	新潟市吟詠剣舞詩舞総連盟専務理事	一般財団法人 新潟市音楽芸能協会 新潟市吟詠剣舞詩舞総連盟
		長年にわたり新潟市吟詠剣舞詩舞総連盟役員の任に就き、連盟の行事や新潟市芸能まつりにおける公演の運営に尽力してきた。また、詩吟神風流神翠会設立後は新潟市内各地に教室を開き、詩吟愛好者の育成に努めるほか、他分野の芸能と共演する発表会を開くなど柔軟な姿勢で精力的に活動しており、新潟市における詩吟の普及に多大なる貢献をしている。	
4	よしだ くにこ 吉田 國子	新潟市民謡連盟常任理事	新潟市民謡連盟
		長年、「民謡どうしよば座」をはじめとする新潟市民謡連盟所属団体において立方の指導的立場を務めるほか、「新潟まつり 大民謡流し」の際は、参加団体(企業等)の事前指導に携わり、優れた指導力を発揮して新潟市における民舞後継者の育成に尽力してきた。その卓抜した指導力とともに、人望の厚さにより連盟の活動に多いに貢献している。	